

【学校教育目標】 ～自信と誇りを持って行動できる生徒の育成～

進んで学ぶ生徒 思いやりのある生徒 心身ともにたくましい生徒



玉中だより No.12

令和4年1月12日 文責：校長 山崎 則枝

24の「肌色」クレヨン

Find your True Colors



1月4日の埼玉新聞にこんな記事がありました。

24の異なる肌の色のクレヨンセットがアメリカで売られています。メーカーは、あらゆる人種の子どもたちに自分を描くのに適した色をあたえるとともに、子どもたちが多様性を学べるようにしたいと思っています。

肌の色は世界に40以上あるとされますが、以前は、日本ではうすだいたい色、アメリカではピーチ色を「肌色」とするのが一般的でした。新しいクレヨンのセットは、肌の色についてのこうした先入観をなくし、多様な人種が共に暮らす社会への理解を深めてもらうのがねらいです。昨年夏の販売以降、アメリカで話題を集め、日本でも今年4月に発売されました。アメリカ中西部のミシガン州では、高校生のナタリー・フッドさんが、9月から始まる新学期を前に小学校や幼稚園にこのセットを寄付しようと募金を呼びかけ、6月の約2週間で2806ドル（約30万円）が集まりました。フッドさんは「子どもたちのだれもが自分の作品に自分自身を表現できるようにしたい」と話しています。

（令和4年1月4日（火）埼玉新聞より）

日本では2000年9月の生産から「肌色」の呼称を「うすだいたい」に変更しました。日本では、欧米諸国のように日常的に様々な肌の色をした友人を持つことはそう多くありませんが、このクレヨンのセットから、肌色といっても「いろいろある」ことがわかります。

「いろいろある」、それが「多様性」の基本です。この「多様性」という言葉は、昨年東京オリンピック・パラリンピックでも何度となく耳にしました。

私たちが生活していく中で大切なことは、多様性を受け入れる「理解・敬意・寛容」の心です。まず相手を理解しようと努力すること、違うことや異なる点について嫌うのではなく敬意をはらうこと、そして、それらを受け入れることです。寛容さは、私たちが今、最も必要とされていることです。しかし、とても狭い考え方しかできず、多様性を受け入れられないことが多いのが現実です。

日本語では「よそもの」という言葉があるように、どうも私たち日本人は、自分たちが慣れ親しんでいる環境とは全く違うバックグラウンドを持つ相手や、それまで見聞きしたことのないことに対して、どうしても抵抗感を覚え仲間に入れられないという感覚があります。違うことを認め、理解し、受け入れるというのは簡単そうで、難しい面もあります。

私たち大人が持っている「これが当たり前」「常識」という概念もさまざまスピードで変化する時代の中で、時には「この考え方が当たり前とっていたけど、今は違うかも」と立ち止まって自分に問い直すことも必要かもしれません。偏見は偏見とわからず、無意識に持つてしまうことが多く、その偏見を子供の価値観に押しつけてしまわないように、大人も考える時間を持ちたいものです。



冬来たりなば 春遠からじ



年明け、1月の暦には「寒の入り」とも呼ばれる「小寒」があり、さらには、年間で最も寒さが厳しくなる頃と言われる「大寒」が続きます。

これらは、1年間の季節の移り変わりを24の節目に分けて知る手がかりで、「二十四節気」と呼ばれます。この季節のとらえ方は古代中国に始まったと言われ、古く中国の人達が日々の生活との関わりの中で、天体の動きや動植物の様子をよく観察し、およそ2週間ごとにその変化をとらえてきた証と言えるでしょう。こうした季節のとらえ方が日本に伝わり「八十八夜」や「二百十日」といった日本の季節に沿った区切りとともに、私たちの1年間の生活の指標として定着してきました。

寒さが厳しい1月が終わると、2月の初めに「立春」がやってきます。この日を冬から春へと季節を分ける「節分」と呼びます。そして、豆まきなどの行事を通して様々な地域の文化を育んできました。

二十四節気



私たちの毎日の生活は何かと慌ただしいことが多く、特に、新型コロナウイルス感染症が広がってからは、外に出て自然の息吹を感じるといった機会が少なくなっています。しかし、時には身の回り

にある自然に目を向け、季節の声に耳を澄ましてみると、先人たちが感じてきた季節の動きを私たちも感じることができるのではないのでしょうか。

まだまだ寒さは続きますが、この時期をしっかりと過ごし春の光の訪れを待ちましょう。

1	土	元旦	
2	日		
3	月		
4	火	小寒	
5	水		
6	木		
7	金	七草粥	
8	土		
9	日		
10	月	成人の日	
11	火	始業式	
12	水	給食開始	
13	木		
14	金	新入生入学説明会	
15	土		
16	日		
17	月	進路講演会(3年)	
18	火	実力テスト(1・2年) ⑥避難訓練	
19	水	地域学習(2年)	
20	木	委員会活動日・部活動なし	
21	金	英語検定(1年)	
22	土	私立高校入試中心日	
23	日		
24	月	部活動なし	
25	火		
26	水	後期人権集中学習	
27	木		
28	金	⑤⑥学校公開日・授業参観	
29	土		
30	日		
31	月	全校集会	



玉中もつつがなく新春を迎えることができました
ひとえに保護者並びに地域の皆様のご支援ご協力のおかげと厚くお礼申し上げます
本年も「笑顔と優しさのあふれる玉川中学校」を目指して、教職員一同全力を挙げてまいります。
本年もどうぞよろしくお願いたします

ときがわ町立玉川中学校教職員一同